次号 **広報9月号は 9/1（日）発行です**

SHIMIN HIROBA

女性議会議員任命式

7/1（月）、8/6（火）に開催される「四国中央市女性議会」の議員が原田市議会議長から任命されました。

市内の各種団体の代表者や、公募を行い応募のあった方など22名の女性が、本番の議会に向けて早速、市議会議員から議会についての説明を受けました。

天満自治協議会へ感謝状を贈呈

7/3（水）、市役所で天満自治協議会（寺尾清和会長）へ市長から感謝状が贈呈されました。これは、5/17～5/20にかけて土居町天満地区で発生した大規模な林野火災時に、天満自治協議会が中心となり、公民館や集会所で炊き出しを行い、消防署員や消防団員におにぎりなどを無償で提供し、消火活動に大きく貢献したことに対して贈られたものです。

宇摩歯科医師会が歯ブラシを寄贈

6/26（水）、宇摩歯科医師会（野村信治会長）から、ひとり親家庭への支援に役立てて欲しいと歯ブラシ300本が寄贈されました。この歯ブラシは、「歯の正しい磨き方」の説明書と一緒に、ひとり親家庭の就学前の子どもたちに配布されます。

ふるさとアドバイザー　故郷への思いを語る

丸住製紙株式会社取締役
洋紙営業本部長
篠原　徹 さん
（昭和34年川之江町生まれ、東京都在住）

【主な経歴】
昭和56年　近畿大学卒業
　　　　　丸住製紙株式会社入社
平成21年　取締役副工場長
平成23年　取締役工場長
平成30年　取締役洋紙営業本部長

私は現在、東京都江東区の賃貸マンションの2階に住んでいます。高層マンションが立ち並ぶエリアですが、バルコニーのすぐ前には、少年野球の試合ができるグラウンドがあります。グラウンドからは砂ぼこりも舞い込み、早朝や夕方にはボールを打ち込む音や、休日は朝から子どもたちの大きな声が聞こえてきます。騒々しい所と思われるかもしれませんが、平成の初めに少年野球のコーチを引き受けたのをきっかけに、30年近く野球に携わってきたので、この環境のほうが落ち着く気がしてここに決定しました。

グラウンドの子ども達を見ていると、肩も強くて足も速い子がたくさんいます。昔よく言われた「都会育ちのもやしっ子」はあまり見当たりません。グラウンド以外に目をやると、マンションやオフィスビル周辺のスペースや小さな公園が多く、小さい子どもが自転車やキックスケーターに乗って遊んだり、親御さんとボール遊びをしていたりする姿を多く目にします。

田舎は、野山を駆け回り、自然と触れ合うことができるなどと思われがちですが、四国中央市に帰省し孫と遊ぼうと思っても、家の周辺ではキャッチボールをする所も無く、キックスケーターなどは車が気になり遊ばせる気にもなれません。都会に比べ、子どもが安全に遊べる身近な場所が少ないと思います。

四国中央市にゆかりのある方で、都会で生活をしている方はたくさんいると思います。その中には土地屋敷を相続し、草刈りをはじめとする管理に頭を悩ませている人も大勢います。そのような土地を活用し、行政や自治会が連携を図ることで、コストを多くかけずに市内に幼児向けの広場を増やすことができるのではないでしょうか。四国中央市子育て応援キャラクター「ほっこりん」もきっと応援してくれると思います。

ほっこりん

「四国中央市暮らしの便利帳」を作成します

表紙のイメージ
（デザインは変更する場合があります）

市民の皆さまが日常生活に必要な各種手続きや、行政サービスなどを掲載した地域情報誌「四国中央市暮らしの便利帳」の発行を11月に予定しています。この「四国中央市暮らしの便利帳」の発行にあたりましては、民間事業者との官民協働事業として取り組むもので、地域事業者の皆さまのご協力による広告掲載費用により作成し、市内全世帯に配布するものです。

市民サービスの向上と地域経済の活性化にもつながる官民協働事業の趣旨にご理解をいただき、株式会社サイネックスが広告募集にお伺いした際には、ご協力をお願いいたします。

■発行時期　11月（予定）
■配　　布　市内全世帯へ無償配布
■協働発行事業所　㈱サイネックス
■問い合わせ先　総務調整課　広報広聴係
28-6158

広報四国中央　8月号
（令和元年8月1日発行）
編集・発行　四国中央市役所　総務調整課　広報広聴係
愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号
0896・28・6000
Webサイト　https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/
携帯サイト　http://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/mobile/